

## 巻頭言

情報基盤センター長  
石川 裕

早いもので2年2期のセンター長任期が3月に終了し、次期センター長にバトンタッチすることになりました。センター長就任とともに本学を含む8大学と連携したネットワーク型学際大規模情報基盤共同研究拠点活動が本格化し、また、次世代スーパーコンピュータの事業仕分け後 HPCI (革新的ハイパフォーマンスコンピューティング基盤)の準備そして運用では9大学の情報基盤センター群を含む関係機関との連携、東日本大震災による電力事情悪化に伴う対応、柏キャンパスへのスパコン部門移転、今後の HPCI の検討、若手女性研究者支援など行ってまいりました。これらを進めるために、新しい連携の枠組みや制度設計など定常業務でない内容の業務もたくさん生じました。センター長就任時の巻頭言で「教員、職員、共同研究者の皆様とチームプレーで科学技術の発展に寄与したい」趣旨のことを書きましたが、まさに、皆様の協力で、我が情報基盤センターは改革・発展してきたと思っております。皆様のご協力に感謝いたします。

言うまでもないことですが、情報基盤センタースーパーコンピューティング部門のミッションは、学内・学外に対する研究支援および我々が有するインフラを用いた先端研究の先導です。人員・予算削減、電気代の高騰、そして4月からの消費税増税があり、現状を維持するのも困難になりそうな状況であります。様々な合理化ということも重要ではありますが、合理化＝サービス・支援の低下であってははいけません。新しいセンター長には、理想を掲げHPC分野の発展に寄与していくことを期待してバトンタッチしたいと思っております。